



☑️ 県文化財功労者として表彰



竹田神社からくり保存会が、令和4年度鹿児島県文化財功労者として表彰を受けました。11月10日に県庁で開催された表彰式では、県教育委員会の東條広光教育長から、保存会の宮原幹治会長に表彰状が手渡され、宮原会長が3受彰者を代表して挨拶を行いました。貴重な文化財の保存団体として、伝統を未来につなぐ活動の継承が今後も期待されます。

☑️ 種まきからかぼちゃ作りを体験



12月3日、「加世田のかぼちゃ」収穫祭があり、市内の小学生や保護者約30人が、収穫とかぼちゃのシチューおよびパンケーキ作りに挑戦しました。生産者の想いに触れ、地元愛の育成や後継者不足の解消に繋がればと、南さつま青年会議所が青少年事業として開催したものです。参加した加世田小学校5年の福里莉望^{りみ}さんは「生産者の大変さや想いをかんじることができた。感謝しながら食べたい」と話しました。

☑️ 運動普及・食生活改善推進員養成講座修了



令和4年度の運動普及推進員養成講座を8月から10月まで、食生活改善推進員養成講座を10月から11月にかけて開催しました。それぞれ15名、6名の受講者が講座を修了し、健康づくりの基本や介護予防、各年代の食育などについて学びました。受講生は「推進員として、小さなことからでも活動を頑張りたい」と話しました。令和5年4月より活動を開始し、今後地域での活動を通して、人々が元気で笑顔に過ごせる町になることを目指します。

☑️ 南さつま市産緑茶を学校給食で味わう



市茶業振興会が子どもたちに地元産のお茶に興味を持ってもらい親しんでもらいたいと、市学校給食センターに茶葉4.7キ^ロを無償提供しました。9月から11月にかけて、きびなごのお茶揚げやお茶と鮭のふりかけなど5回に分けて食材に使用されました。お茶かるかんを食べた内山田小学校6年の鶴之園^{あきたか}彬孝さんは、「お茶の風味がしっかりあって、とてもおいしかった」と話しました。